



PCOS に新しい名称ができました!

知っておくべき 10の新しいこと

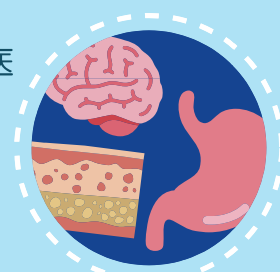
- 1** PCOS（多嚢胞性卵巣症候群）は今後 **PMOS - Polyendocrine Metabolic Ovarian Syndrome（多内分泌代謝性卵巣症候群）** と呼ばれることになります。



なぜ変わるのでしょうか?

- 2** PMOS という名称はより正確です。なぜなら、**卵巣に病的な嚢腫（良性腫瘍）**ができるわけではなく、**発育停止した卵胞が超音波検査で嚢腫のように見えることがあるだけだからです。**さらに、この病態は、**内分泌系、代謝系、精神衛生、皮膚、生殖系**などに幅広い影響を及ぼすからです。

- 3** PCOSという名称は卵巣のみに焦点を当て、他の重要な影響について言及していませんでした。これにより、患者さんや医療従事者が誤った認識を抱き、診断や治療の遅れを招きました。



- 4** この病態に悩む当事者が最大の原動力となり、彼らの声と働きかけによって名称変更が実現しました。医師を含む医療従事者たちは、名称変更によるメリットがデメリットを大きく上回ると考え、この変更を強く支持しました。



どのようにして変わったのでしょうか?

- 5** この新しい名称は、当事者や医療従事者、さらに世界中の患者団体や学会が参加し、22,000件のアンケートの回答と複数回のワークショップに基づき、これまでにない大規模な国際的な取り組みを通じて決定されました。



PMOSについてもっと知りたいですか？

従来のThe AskPCOS AppはThe Ask PMOS Appに変わり、最新のエビデンスに基づく包括的で質の高い情報と支援ツールを提供しています

www.askpcos.org/www.askpmos.org

© Monash University



PCOS に新しい名称ができました！ 知っておくべき 10の新しいこと

どのような効果が期待されるでしょう？

6 新しい名称については様々な文化の観点から検討が行われました。卵巣や生殖系に焦点を当てることは、妊娠・出産や家族を持つことが女性の価値や将来の可能性と結びつけられている一部の文化圏において、偏見や羞恥心をもたらす可能性があります。私たちは、世界中の女性の声に配慮し、新しい名称に「生殖」という言葉の使用を避けました。



7 この新たな名称の変更はLancet誌に掲載されました。世界的な啓発・実施プログラムを通じて、より多くの人々がこの病態がいかに多くの健康上の影響を及ぼすか理解できるようになり、研究、診断、医療が進歩し、患者さんの健康状態の改善につながると期待されます。



誰がこの国際的な取り組みを主導しましたか？



8 Helena Teede教授が The International PCOS Network - Monash University, NHMRC Centre for Research Excellence in Women's Health in Reproductive Life (CRE-WHiRL), AE-PCOS (International Androgen Excess and Polycystic Ovary Syndrome Society), and UK patient group Verityと共にこの取り組みを主導しました。世界中の女性や医療専門家がこの取り組みに参加しました。

変更はどのように実施されますか？

9 略称の表記においてはPCOSからPMOSへのマイナーチェンジとなります。このことにより、全くの別物ではなく、病態理解の進歩に基づき名称がアップデートされたということが理解されやすいと考えられます。



10 PCOSからPMOSへの名称変更には3年間の移行期間が設けられており、この間、世界中の患者さん、医療従事者、政府、および研究者に対し、認知度向上と普及を図るため、大規模な国際的な啓発・教育キャンペーンが展開されます。新しい名称は、2028年の国際ガイドライン改訂版に盛り込まれる予定です。



PMOSについてもっと知りたいですか？

従来のThe AskPCOS AppはThe Ask PMOS Appに変わり、最新のエビデンスに基づく包括的で質の高い情報と支援ツールを提供しています

www.askpcos.org/www.askpmos.org

© Monash University